

イノベーションを担う 物理人材と企業・国際社会

キャリア支援センター
プロジェクトマネージャ 土屋葉子

キャリア支援センターのこれまでの活動

産業界

- ・2007/12/16@神戸大学
「博士が作る21世紀社会」
- ・2008/3/26@近畿大学
インフォーマルミーティング
- ・2008/1/24@早稲田大学
「社会で期待される物理系
博士人材」

教育界

- ・2007/3/3@京都大学
「理科教育にルネッサンスを」
- ・2008/8/8, 9@京都大学
「教育分野キャリアパス実現
に向けて」
- ・2009/3/6@京都大学
「ポストドクターのための情報
教育研修会」

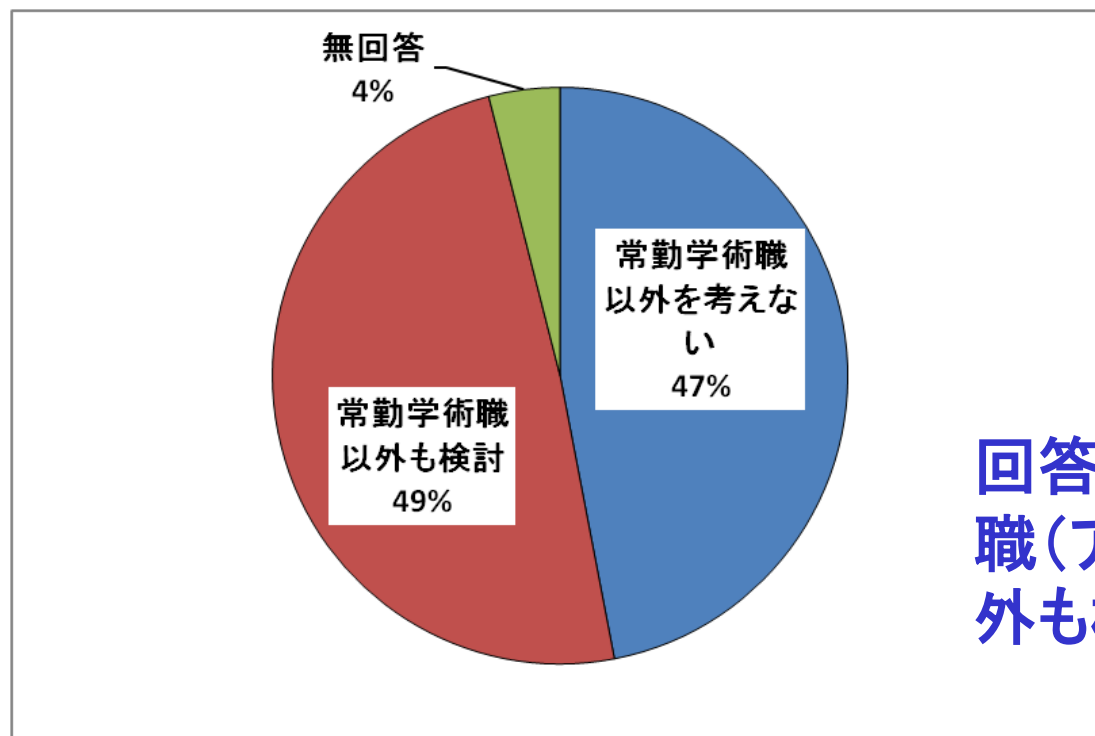
物理系博士

他学問領域との融合

- ・2007/12/1@お茶の水女子大学
「物理学に夢とロマンを一拡大する物理学の地平線とキャリアパス」
- ・2008/3/14@東京大学
「物理学と医学の融合ーがん放射線治療の新たな飛躍ー」
- ・2008/11/22@立教大学
「物理学と医学の融合ー医学物理士を取り巻く実状と今後」

博士人材の多様化(国立教育政策研究所との共同アンケートの結果より)

- ・ これからの生活に関する気持ち(博士号取得後の進路について)



22歳～44歳までの
大学院生
有給ポストドクター
無給ポストドクター
任期付き常勤職(再任不可)
所属なし
828人

回答者の半数が常勤学術職(アカデミック・ポスト)以外も検討している!

2007年10月～11月キャリア支援センターHPにおいて実施「研究者のキャリア支援に関する調査」

本日のインフォーマルミーティングの内容

社会に出て活躍したいけど具体的な方法が分からない、
興味があるけど時間がなくて活動できてない
少しだけ社会を覗いてみたい、
物理系博士として社会との接点に興味がある方

「博士の就職活動の実体験」

「後輩たちへのアドバイス」

「物理系博士に期待されること」

「社会が求める人材とは」

社会での博士の活躍を一緒に考えましょう！

パネルディスカッション



パネリストに聞いてみたいこと～採用のポイント

- ・ 面接で重視する点は？応募者のどんな所を見ているか
- ・ 採用時に何を期待していますか
- ・ 限られた時間の面接でどこまで見分けられるのか。（冒険しないで無難な人をとるのか、それとも？）
- ・ 専門内容と就職先の内容が一致しない場合、何を評価するのですか。（基礎物理理論の学生でも企業の研究所に入ることは可能ですか）
- ・ 面接において自分の専門分野、能力をどのようにアピールしましたか

パネリストに聞いてみたいこと～応募に際して

- ・ 採用時に年齢制限はありますか。
- ・ 就職時に備えておくべき能力or資格

パネリストに聞いてみたいこと～就職活動時期

- ・ ポストドクターと博士課程院生で募集の時期は異なりますか。
- ・ 進路を最終的に定めたのはいつ頃ですか。
- ・ 具体的にいつ頃から就職活動をしましたか。(企業研究、説明会、エントリー、面接)

パネリストに聞いてみたいこと～企業の動向

- ・ 企業から見た博士課程大学院生、ポスドクに関して(採用に対する)今後の動向を知りたい
- ・ 企業のポスドク問題の捉え方(キャリアパスがなぜうまく機能していないと思いますか)
- ・ 理論物理出身の博士をどのような形で雇用しようと考えていますか